

「今さら聞けない」「ちょっと気になる」…
食についての基本のキを、毎月1回紹介します。

食べもののナビゲーター

6月

vol.74 2017年5月22日発行

パルシステム東京のホームページでも公開

KEYWORD 増えるネオニコチノイド系殺虫剤

人への影響 ミツバチ大量死 各国の規制 パルシステムでは

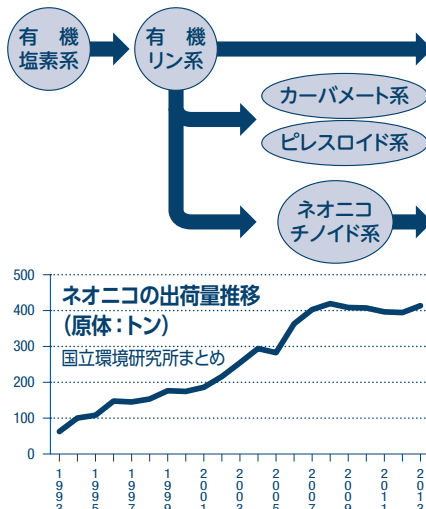
ネオニコ (ネオニコチノイド系殺虫剤)



急増する殺虫剤、ネオニコ

2月号で特集した農薬のうち、殺虫剤は時代とともに、「有機塩素系」から、「有機リン系」などに移り代わり、近年、増えているのが「ネオニコ」(ネオニコチノイド系殺虫剤)です。

殺虫剤全体の出荷量はピーク時の1980年代に比べて半減していますが、ネオニコは急増。現在、殺虫剤出荷量(原体)の1割を占めています。



ニコチンからつくられた農薬

ネオニコは、タバコに含まれる「ニコチン」が、昆虫にも毒性があることからつくられた化学合成農薬です。他の殺虫剤より浸透しやすく、効果が長く続き、比較的少ない散布量で殺虫効果が得られるのが特徴です。たとえばネオニコを塗布した種子から生長した作物を害虫が食べて死ぬ、というような使い方もされます。

ネオニコは当初「人には安全」と宣伝されて広がりましたが、その後、環境や人の健康への影響が報告されるようになりました。



ミツバチ大量死の原因?

1990年代以降、ミツバチが大量死する「ミツバチ失踪」が問題になっています。その原因の一つがネオニコの使用であると疑われています。

ミツバチは農作物を含む多くの植物の花粉を授粉する大切な生物ですが、ミツバチだけでなく、野生生物にも影響を与えているという懸念もあります。



人の神経系にも悪影響?

タバコのニコチンに強い毒性があるように、ネオニコにも神経系への影響などが報告されています。昆虫も人も神経伝達物質が似ているので、同じように神経を障害するのです。

近年増加している小児の発達障害との関連を指摘する声もあります。



ヨーロッパでは規制、日本では?

EU(欧州連合)では、2013年に3種のネオニコの暫定的規制を実施し、その後、規制は延長され、全面禁止も検討されています。フランスでは2018年にすべてのネオニコが禁止される予定です。

それに比べ日本では、ネオニコの残留基準は欧米より緩く、この間、さらに残留基準が緩和されています。



パルシステムでは

パルシステムでは環境保全型農業を推進し、「エコ・チャレンジ」では使用しない「削減目標農薬」を決めています。ネオニコ及び類似の浸透性農薬では、水田で4剤、非水田で1剤を「削減目標農薬」*としています。

*「削減目標農薬」は人及び生態系への影響を評価して決められています。

しかし、使い勝手や代わりの農薬がないなどの理由で、現在、多くの産直産地でネオニコが使われているのが現状で、今後の課題になっています。

ネオニコの健康への影響などの情報に留意し、これからも環境保全型農業、農薬削減の取り組みを進めていきます。

ネオニコ系及び類似農薬の「削減目標農薬」

分類	ネオニコ						類似
	アセタミプリド	イミダクロプリド	クロチアアジン	ジノテフラン	チアクロプリド	チアメトキサム	
農薬名	ニテンピラム	フイプロール	エチプロール	プロテクト	プロテクト	プロテクト	プロテクト
	アセタミプリド	イミダクロプリド	クロチアアジン	ジノテフラン	チアクロプリド	チアメトキサム	プロテクト
パルシステム削減目標農薬	水田	×	×	×	×	×	×
EU暫定規制	×	×	×	×	×	×	×



2017年産「エコ・茨城こしひかり」での例外使用について

茨城県では、近年「ヒメビウカ」が大発生し、「イネ縞葉枯病」被害が拡大しています。そのため、県からウンカ防除の指導があり、今年、イネにネオニコ系のジノテフランを使用せざるをえなくなりました。「エコ・チャレンジ基準」では「削減目標農薬」は使えませんが、やむをえず、今回は例外として「エコ・茨城こしひかり」に使用を許容することとしました。

しかし、「エコ・チャレンジ基準」の他の項目には適合し、農薬・化学肥料が半分以下という「特別栽培」基準には適合しています。ご理解よろしくお願いたします。

キッチンから考える 15 Think from Kitchen



海に流れ込んだプラスチックごみによる海洋汚染が、大きな問題になっています。主な発生源はポイ捨てされた、レジ袋やプラスチック容器などのプラスチックごみですが、キッチンスポンジなどの破片も、知らず知らずのうちに水に流れ込んでいます。プラスチックごみを減らす、くらし方を考えてみましょう。

*「食べものナビゲーター」2016年2月号でもプラスチック問題の特集。バックナンバーはパルシステム東京ホームページで。

マイクロプラスチックを減らすために『白いセルローススポンジ』

海を汚染するマイクロプラスチック 心配される人の健康への影響

海洋生物がエサと一緒にとりこむ

海に流れ込んだプラスチックごみは、波や紫外線で分解されますが、そのうち直径5mm以下のものをマイクロプラスチックと呼びます。非常に小さいため、海鳥や魚などの海洋生物が、エサと一緒に飲み込んでしまいます。

すでに世界の海鳥の90%、600種以上の海洋生物がプラスチックを食べていると推定されています。

プラスチックがっまってエサが食べられないよー



有害物質を吸着するプラスチック

さらにプラスチックは、海中の有害物質を吸着する性質を持っています。

汚染されたマイクロプラスチックは小さな魚介類から、食物連鎖で大きな海洋生物に摂り込まれ汚染物質が濃縮されます。人がこのような魚介類を食べても、プラスチック自体は排泄されますが、汚染物質は摂取することになります。



プラスチックごみを減らすために 家庭でできること…

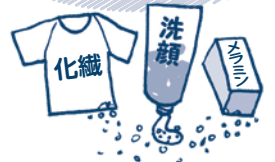
プラスチックごみによる海洋汚染が、人の健康にどの程度害を与えているかはわかっていません。しかし、このまま放置すれば、深刻な問題に発展する可能性があります。取り返しがつかなくなる前に、少しでも身のまわりのプラスチック類を減らしていきませんか。

できるところからプラスチックの使用を控える

- ペットボトル→マイボトル
- レジ袋→買い物袋持参
- 使い捨て容器は避ける
- 詰め替え商品を使う



マイクロプラスチックの排出を減らす



プラスチックビーズ(スクラブ)入り洗剤などの化粧品、メラミンフォームスポンジなどは避ける
衣料品はできるだけ天然素材を



過剰包装は避ける

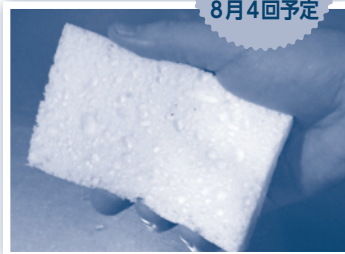
毎日の食器洗いからマイクロプラスチックを減らしませんか

『白いセルローススポンジ』

430円(税込)
4個組
8月4回予定

原料は木材パルプ 100%天然素材

植物繊維素でできているため、一般ごみとして燃やされても、有毒ガスを発生しません。水に流れ込んでも分解されるので、マイクロプラスチックとは無縁。海を汚すこともありません。



吸水性よくソフトな使い心地

柔らかい洗い心地で泡立ちもよく、食器をやさしくしっかり洗えます。吸水性がよく手になじむ大きさなので、シンク洗いや台ふきにも便利です。

おすすめ! 何より丈夫さにびっくり!

薄手で使い勝手がよく、食器などは洗剤なしですっきりきれいになります。何より驚いたのは、もう半年使っているのに、ちぎれたりせず新品のように使い続けられること。シンク洗いなどで汚れても、石けんで洗えばきれいになります。環境にもいいし、もっと早くから使いたかったです。



(江東区、福田和子さん)

組合員の要望で取り扱いが始まりました!

マイクロプラスチックの学習会で、セルローススポンジは環境に負荷をかけないことを知り、ぜひ取り扱ってほしいと要望しました。自然にもどる素材で、海を汚さないスポンジであることを、カタログでももっと強くアピールしてほしいと思います。(小松崎崎/ 地域の商品委員会)

食ナビ NEWS

パルシステム東京からのお知らせや、最近のニュースに関連した情報をお伝えします。

●パルシステム東京では以下の意見書を提出しました

環境省あて	遺伝子組み換えイネの第一種使用等承認についての意見	イネの遺伝子操作とゲノム編集技術の申請受理に反対。
厚生労働省あて	スルホキサフロルの残留基準設定に係る意見	新しいネオニコチノイド系殺虫剤の認可に反対。安全性の確認が不十分。
消費者庁あて	原料原産地表示に関する意見	大括り表示や中間原料製造地表示をやめること。

■夢のエネルギー? 核融合実験、なぜ今…

原子力発電は原子核を分裂させますが、原子核を融合させる「核融合」の研究が岐阜県で進められています。原発より安全と宣伝されていますが、核融合で生成する中性子は周りの構造物に吸収されて大量の放射能を生成し、材料を劣化させます。そして心配なのは核融合が1億度以上という想像を絶する超高温で行われることです。実用化可能か、安全か、懸念が多く、莫大な税

金を研究に注ぎ込むのは疑問です。省エネルギーや自然エネルギーの利用こそ追求すべきと考えます。

